【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】令和7年6月5日(2025.6.5)

【公開番号】特開2024-31259(P2024-31259A)
【公開日】令和6年3月7日(2024.3.7)
【年通号数】公開公報(特許)2024-043
【出願番号】特願2022-134705(P2022-134705)
【国際特許分類】
*Ａ６３Ｆ　5/04(2006.01)*
【ＦＩ】
Ａ６３Ｆ　5/04　６５２

【手続補正書】
【提出日】令和7年5月28日(2025.5.28)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
特定遊技状態下でなされた遊技に関わる特定遊技情報を表示可能な表示手段と、
遊技の進行を制御するメイン制御手段と、
前記メイン制御手段から送信されるコマンドに基づいて、前記表示手段の制御を行うサブ制御手段と
を備えた遊技機において、
前記メイン制御手段から送信された特定コマンドを受信できない状況となり、前記特定遊技状態下で実際になされた遊技と、前記サブ制御手段側で把握している特定遊技情報と、にずれが生じた場合、その後の遊技回で前記特定コマンドを受信できる状況に復帰したとしても、前記特定遊技情報に生じたずれが修正されることなく保持される構成とし、
前記サブ制御手段は、
前記特定遊技情報を記憶する記憶手段と、
前記特定コマンドを受信した場合、前記記憶手段に記憶された特定遊技情報を更新する更新手段と、
表示条件が成立した場合、前記表示手段に前記特定遊技情報を表示する制御を行う制御手段と、
を備え、
所定遊技回で前記特定コマンドを受信できない状況となり、前記所定遊技回の次遊技回で前記特定コマンドを受信できる状況となった場合、前記所定遊技回の遊技が前記特定遊技情報に反映されない構成としたことを特徴とする遊技機。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００８
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００８】
請求項１に記載の発明では、特定遊技状態下でなされた遊技に関わる特定遊技情報を表示可能な表示手段と、遊技の進行を制御するメイン制御手段と、前記メイン制御手段から送信されるコマンドに基づいて、前記表示手段の制御を行うサブ制御手段とを備えた遊技

機において、前記メイン制御手段から送信された特定コマンドを受信できない状況となり、前記特定遊技状態下で実際になされた遊技と、前記サブ制御手段側で把握している特定遊技情報と、にずれが生じた場合、その後の遊技回で前記特定コマンドを受信できる状況に復帰したとしても、前記特定遊技情報に生じたずれが修正されることなく保持される構成とし、前記サブ制御手段は、前記特定遊技情報を記憶する記憶手段と、前記特定コマンドを受信した場合、前記記憶手段に記憶された特定遊技情報を更新する更新手段と、表示条件が成立した場合、前記表示手段に前記特定遊技情報を表示する制御を行う制御手段と、を備え、所定遊技回で前記特定コマンドを受信できない状況となり、前記所定遊技回の次遊技回で前記特定コマンドを受信できる状況となった場合、前記所定遊技回の遊技が前記特定遊技情報に反映されない構成としたことを特徴とする。